

業務状況説明書

(平成30年10月1日から平成31年3月31日まで)

富士見市水道事業

1 平成30年度下半期の状況

(1) 事業の概況

ア 営業

平成30年度末における給水人口は、110,566人で、前年度末に比べ461人の増加となっています。

年間配水量は、11,123,090 m^3 で、前年度に比べ190,330 m^3 の減少となっており、人口が増加しているにもかかわらず配水量が減少するという傾向が平成30年度もみられました。

年度 区分		平成30年度 (年度末)	平成29年度 (年度末)	比較	
				増減	比率 (%)
給水人口 (人)		110,566	110,105	461	104.19
配 水 量	総量 (m^3)	11,123,090	11,313,420	Δ 190,330	98.32
	1日最大 (m^3)	34,080	35,390	Δ 1,340	96.30
	1日平均 (m^3)	29,419	29,610	Δ 191	99.35

イ 建設改良

老朽管更新事業については、針ヶ谷地区の配・給水管布設替 (R2106 外) 工事等を実施しました。

配水管改良事業については、関沢地区の配・給水管布設 (R1021 外) 工事、渡戸地区の配・給水管布設 (R368 外) 工事等を実施しました。

また、水谷東地区で施工しておりました配・給水管布設替 (R1197 外) 工事につきましては、工程に遅れが生じたため平成31年度に繰越をいたしました。

(2) 経理の状況（税込）

下半期における経理の状況は、次のとおりです。

ア 収益的収入及び支出 (単位：千円)

科目		予算現額	執行額			執行率 (%)
			上半期	下半期	計	
収入	事業収益	1,845,267	890,818	998,172	1,888,990	102.37
	営業収益	1,775,968	888,131	927,207	1,815,338	102.22
	営業外収益	68,799	2,289	70,964	73,253	106.47
	特別利益	500	398	1	399	79.8
支出	事業費	1,682,880	457,031	1,102,625	1,559,656	92.68
	営業費用	1,602,824	427,493	1,053,300	1,480,793	92.39
	営業外費用	78,856	29,536	49,320	78,856	100.00
	特別損失	200	2	5	7	3.5
	予備費	1,000	0	0	0	—

イ 資本的収入及び支出 (単位：千円)

科目		予算現額	執行額			執行率 (%)
			上半期	下半期	計	
収入	資本的収入	8,010	0	4,867	4,867	60.76
	他会計負担金	5,310	0	4,867	4,867	91.66
	工事負担金	2,700	0	0	0	—
支出	資本的支出	820,474	258,305	363,328	621,633	75.77
	建設改良費	576,110	139,183	238,087	377,270	65.49
	企業債償還金	244,364	119,122	125,241	244,363	100.00

2 平成31年度予算の概要

(1) 予算編成概要

27年度に開業した大型商業施設の影響により、安定した給水収益が継続していることから、30年度と同程度の収益を見込んでおります。しかし、近年給水収益の基本となる生活用水量（家庭内等で使用する水量）は、利用者の生活様式の多様化、節水機器の普及等により減少傾向にあることから、長期的には有収水量・給水収益ともに減少の傾向にあると考えられます。一方で、水道水の安定供給を維持するためには、水道施設の改良工事等に多額の費用が必要となっております。

こうした厳しい経営状況の中ではありますが、将来にわたり安心・安全で安定的な水道水の供給を可能とするために必要な事業を中心とした予算編成に努めました。

(2) 業務の予定量

区 分		年 度		
		平成 31 年度	平成 30 年度	増減
給水戸数（戸）		51,669	51,020	649
配水量	総量（m ³ ）	11,323,940	11,293,000	30,940
	1日平均（m ³ ）	30,940	30,940	0

(3) 予算規模

第3条予算（収益的収入及び支出）の収入は、前年度比3.11%増の19億262万2千円、支出は、前年度比0.8%増の16億9,631万円で、収支差引では、2億631万2千円の黒字となっております。

第4条予算（資本的収入及び支出）の収入は、前年度比6.37%減の750万円、支出は、前年度比10.35%増の7億4,268万円となり、収支差引では、7億3,518万円の赤字が見込まれますが、この赤字分については、損益勘定留保資金等で補てんするものとしております。

(4) 収入支出明細書

収益的収入及び支出				
収入				(単位：千円)
款	項	目	予 定 額	備 考
水道事業収益			1,902,622	
	営 業 収 益		1,833,309	
		給 水 収 益	1,578,989	水道料金の予定額を計上
		受 託 工 事 収 益	23,466	受託工事収益の予定額を計上
		補 償 金	1,020	修繕工事による補償金の予定額を計上
		加 入 金	179,928	加入申込金の予定額を計上
		そ の 他 営 業 収 益	49,906	下水道使用料徴収受託料等を計上
	営 業 外 収 益		68,813	
		受 取 利 息	1,565	預金利子の予定額を計上
		長 期 前 受 金 戻 入	66,683	長期前受金の戻入予定額を計上
		雑 収 益	565	その他雑収益を計上
	特 別 利 益		500	
		過 年 度 損 益 修 正 益	500	過年度損益修正益を計上
支出				(単位：千円)
款	項	目	予 定 額	備 考
水道事業費用			1,696,310	
	営 業 費 用		1,655,031	
		原 水 及 び 浄 水 費	893,204	浄水及び送水に必要な経費を計上
		配 水 及 び 給 水 費	164,535	配水及び給水に必要な経費を計上
		受 託 工 事 費	22,781	受託工事に必要な経費を計上
		業 務 費	120,278	検針及び収納に必要な経費を計上
		総 係 費	53,600	事務運営に必要な総括的経費を計上
		減 価 償 却 費	397,123	償却資産に対する減価償却費を計上
		資 産 減 耗 費	3,510	固定資産除却費等を計上
	営 業 外 費 用		40,079	
		支 払 利 息	34,699	企業債及び一時借入金利子を計上
		消費税及び地方消費税	4,380	消費税及び地方消費税を計上
		雑 支 出	1,000	その他雑支出を計上
	特 別 損 失		200	
		過 年 度 損 益 修 正 損	200	過年度損益修正損を計上
	予 備 費		1,000	
		予 備 費	1,000	

資 本 的 収 入 及 び 支 出

(単位：千円)				
収 入				
款	項	目	予 定 額	備 考
資 本 的 収 入			7,500	
	他会計負担金		4,800	
		他 会 計 負 担 金	4,800	一般会計からの負担金を計上
	工 事 負 担 金		2,700	
		配 水 工 事 負 担 金	2,700	開発に伴う配水工事負担金を計上
(単位：千円)				
支 出				
款	項	目	予 定 額	備 考
資 本 的 支 出			742,680	
	建 設 改 良 費		506,410	
		建 設 総 係 費	29,006	建設に必要な事務費を計上
		老朽管更新事業費	331,958	老朽管更新に必要な工事費等を計上
		配 水 管 改 良 費	141,921	配水管布設工事費等を計上
		量 水 器 費	3,525	量水器在庫予定額を計上
	企 業 債 償 還 金		236,270	
		企 業 債 償 還 金	236,270	企業債元金の償還金を計上